

立川市教育委員会の教育目標（案）

上記の議案を提出する。

令和 7 年 6 月 27 日

提出者 立川市教育委員会

教育長 飯 田 芳 男

理由

立川市第 5 次長期総合計画・前期基本計画に基づく個別計画の策定を踏まえ、教育環境を取り巻く状況も変化していることから、より時代に即した教育目標に改定するため。

## 立川市教育委員会の教育目標（案）

立川市教育委員会は、市民一人ひとりが自分のよさや可能性を見いだし、幸せや生きがいを感じられるとともに、誰もが違いを乗り越え共に生きる社会の実現を目指す。また、生涯にわたり誰一人取り残さない教育行政を推進していく。

学校教育では、子どもたちが生きる力を身に付け、社会の創り手として自ら希望に満ちた未来を切り拓き、人間性・創造性を豊かに成長することを願い、

- 主体的に学び、自律した人
- 多様な人々と協働し、問題を解決していく人
- 自他を価値ある存在として尊重し、豊かな心を持った人
- 心身ともに健康で、たくましく生きる人

の育成に向けた教育を推進する。

また、社会教育では、年齢を問わず学び続け、一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、

- 自ら教養を高め、自己実現を図ることができる学習
- 多様な交流の場を創出し、共に学び合う学習
- 主体的に地域と関わる、地域に根差した探究的な学習
- 伝統や文化を継承し、新しい文化の創造を目指す学習

の実現に向けた教育を推進する。

そして、学校教育と社会教育とのつながりを見通しながら、すべての市民が教育を通じて幸せや豊かさを感じられるよう、学校と家庭、地域の連携・協働を図り、生涯にわたる教育を推進する。

（令和7年 月 日立川市教育委員会決定）